

命を守る「Live119映像通報システム」の運用開始について

119通報の際は「現場の映像」も合わせて提供してください！

九州初

福岡市と周辺の合計14の市町の119番通報を受け付ける福岡都市圏消防共同指令センター（以下「指令センター」）では、通報者がスマートフォンを使用し、現場の状況を映像で伝えることができる「Live119映像通報システム」の運用を開始します。

一人でも多くの命を守るために、市民の皆さまのご協力が必要となりますので、ご周知いただきますようよろしくお願いいたします。

概要

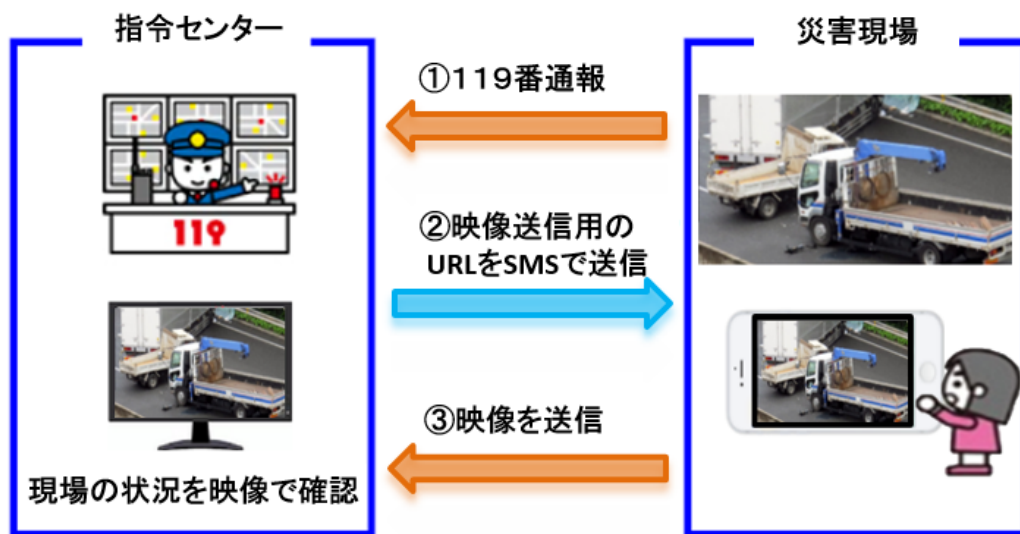
1. 運用開始日時 9月1日(木)午前9時から

2. 導入効果

従来の119番通報は音声のみの通報のため、通報者にとって詳細な状況を伝えることが困難な場合がありましたが、このシステムの導入により、音声に加えて現場の映像を指令センターに送ることができるようになります。

- ◆ 通報者は映像を送信することで、言葉では説明しづらい現場の状況を伝えることができる
- ◆ 指令センターで火事や交通事故等の現場状況が映像で分かるため、早期に消防隊を増やしたり、消防隊に状況を伝えることができる
- ◆ 応急手当の方法がわからない場合でも指令センターから送信する動画を見ながら応急手当が実施できる

3. 『Live119映像通報システム』運用イメージ



【市民の皆様へのお願い】

119番通報の際に、指令員が通報内容から必要と判断した場合、映像提供について通報者へ依頼しますので、市民の皆様におかれましては、映像提供へのご協力をよろしくお願いいたします。
 なお、映像送信等にかかる通信料は、通報者のご負担となりますので、ご了承ください。